



老ク連 やす

● 第十回 市老ク連福祉大会 ●

九月十二日(金)ささなみホールにて式典を開催しました。

先ず市老ク連への長年の功績を称え、次の会員の皆様ならびに単位クラブが表彰されました。(敬称略)

★ 育成功労者表彰

小森 公子・山田新一郎
三久保謙次・永田 清美

★ 優良老人クラブ表彰

中北貴ふね会、小堤いきいきクラブ
栄六自治会GGクラブ

★ 感謝状

中島 稔(令和二年一月二十一日に逝去されました。)



感謝状



篤行者表彰



育成功労者表彰



優良老人クラブ表彰



令和元年度後半 事業活動のあゆみ

★ 篤行者表彰

栗田よし枝・岩田しのぶ・戸屋 光保

★ 傘寿のお祝

いつまでもお元気で活躍いただける事を願い、今年も傘寿を迎えられた一五三名中ご参加いただいた八十六名の皆さんにお赤飯でお祝いさせていただきました。

記念講演には、生涯学習アドバイザー

夢ころぼ主宰 松尾やよい様により「笑って学ぶ心と体の薬箱」と題してご講演をいただきました。

人の健康とは「心と体」の両方で健康を保持する。人には心の体温がある。又、

人とつながる ①共感の言葉 ②感謝いた

わりの言葉 ③わたしは、必要とされている。人のため世間のため、人との付き合いで若返るのは笑いであり、怒りは老ける等、笑いあり、ユニークにお話しされ大変楽しい講演でした。

● 第四十八回 全国老人クラブ大会 ●

十一月二十六日、二十七日 一泊二日。
場所 大宮ソニックシティ大ホール(埼玉県)

参加者 柴原 喬会長

小森公子副会長

白井京子(県副会長)

メインテーマ

「のびしろー健康寿命、担おうー地域づくりを」

担おうー地域づくりを」

部会は3部会ありました。

第五十八回

滋賀県老人クラブ大会

十二月六日(金)県立文化

産業交流会館において開催

されました。

誰もが支え合う共生社会の実践を目指し「のびしろー健康寿命 担おうー地域づくりを」テーマのもと、各市町より約六八〇名が参加。

今や、わが国は超高齢化社会の状況下の中で「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を柱に多くの高齢者が集う活力あるクラブづくりを進め、また他世代や関係団体との連携を深めながら尚一層、自助、共助の精神を発揮。「ゆとり」「ゆるおこ

「やすらぎ」に満ちた心豊かな長寿社会を目指し、実践する誓いを宣言されました。

なお、この式典で野洲市関連で表彰された会員並びに老人クラブを紹介します。(敬称略)

★ 滋賀県知事表彰

①老人クラブ育成指導功労者

浅野 賢治

②優良老人クラブ

比留田憩の会

★ 滋賀県老人クラブ連合会 会長表彰

①北川義一 脇坂祐昭

②優良老人クラブ

上屋老人クラブ

表彰された単位クラブ、会員のみならず、誠におめでとございます。



● リーダー研修会 ●

二月十八日(火) コミセンなかさにて

昭和ロマンくらぶ代表ソラコさんの講演。演題「人は心…そして花、この世は

夢…幻…のこころ」

年令を感じさせないバイタリテイで私

たちに希望と勇気をもたらした。

- ◎ あり方検討委員会 (二面)
- ◎ 日帰り研修旅行 (二面)
- ◎ 公共施設奉仕作業 (二面)
- ◎ 第十回 スポーツ大会 (三三三)
- ◎ グラウンドゴルフ大会 (三三三)
- ◎ 友愛訪問 (四面)
- ◎ 一泊親睦旅行 (四面)
- ◎ 単位クラブ紹介 (五面)
- ◎ 啓発活動 (五面)
- ◎ 文芸の窓 (六面)
- ◎ みんなの声 (六面)

これからの野洲市老人クラブのあり方検討委員会答申を受けて

現在、高齢者が約一万人いる野洲市だが老人クラブへの加入者はその半分を下回っている。これが続けば解散や脱退が増える恐れがあるなど、厳しい状況を危惧し「これからの野洲市老人クラブのあり方検討委員会」(以後「あり方検討委員会」と称す)を設けた。単位クラブを引きつける新しい方向性、具体的な方策などを検討する。

委員長は社会福祉協議会会長の立入幸基氏。委員は学識経験者・山下明憲氏(大谷大学、社会福祉学教授)をはじめとし各地区・各組織からの十四名。連合加盟の全老人クラブに組織運営の実態把握と課題を掌握するためのアンケートを行い、以後六回の協議を経て会長へ答申書が渡された。(十二月最終)その内容は以下の通り。

- ①定年退職後も働く高齢者が増えている。多くのクラブの加入年齢六十歳を遅らせる。
- ②クラブ内に壮年層の部を設ける。
- ③「老人クラブ」から「シニアクラブ」への名称変更。
- ④役員、会長職を含め男性から女性登用にすべき。
- ⑤スポーツや文化活動を関係団体と共同で行う。
- ⑥事業運営の改善に向け、クラブ活動

の楽しみと地域貢献のバランスを求める。

⑦奉仕活動に積極的に取り組み、満足感と充実感を得られるようにする。

⑧地区(学区)・連合会の事業に対しては役員が対応せねばならず負担が旅行など企画が重複している。内容の見直し・工夫が必要。

⑨老人クラブがない地域も高齢者のみの世帯や単独世帯が多く、支援が必要。地域毎に課題差があり、その取り組みも求められる。

次への取り組みをどのように進めるかについて、答申書まえがき部分に「本答申書は提言であり、急を求め勧告や命令ではない」などが記載されている。クラブ毎にこれらの提案を改善に繋げて下さることを祈念致します。

(掲載の都合上、割愛させて頂きました。詳細は事務局にあります。)



(文化部)

令和元年 8月26日(月)

日帰り研修旅行

サポート会員 菊池 勝正

記念すべき令和元年、文化部主催の旅行に参加しました。目的地は名古屋城と熱田神宮。先人の匠の技と、忠実に復元した現代の名工の技に驚嘆し、意義ある研修でした。文化部スタッフの皆様へ感謝します。私が一番学んだことは、同行した皆さんとの仲間意識の絆を確認したことです。

参加できなかった方のために拝観した宝物の一部を紹介します。

その一 名古屋城本丸御殿と内蔵品

名古屋城は徳川家康によって、慶長二十年に完成。御殿の内部は絢爛豪華に飾られ、昭和五年に天守閣とともに国宝第一号に指定。昭和二十年空襲により焼失。奇跡的に残っていた資料で平成三十年に上洛殿や湯殿書院が復元された。室内は狩野派によるふすま絵などで飾られ、贅の限りを尽くしている。中でも狩野探幽が描いた「雪中梅竹鳥図」は必見。四百年前の姿そのままに復元された本丸御殿にあって江戸時代の武家文化を体感できる。

その二 熱田神宮宝物館

昭和四十三年に歴史博物館として登録された。収蔵品は皇室をはじめ、将軍・藩主、一般の篤志家から数多く寄せられた。熱田神宮に草薙神剣を奉斎する縁由からも、名刀の宝庫といわれる。その他にも貴重な文化財が多数。

熱田神宮はパワースポットとしても知られている。



名古屋城をバックに全員で記念写真 1号車 2号車

令和元年度

野洲慈恵会後援会 公共施設奉仕作業

社会部

令和元年11月社会福祉法人野洲慈恵会運営の老人ホーム施設内の清掃奉仕作業を行いました。ご協力いただいたみなさまに厚くお礼申し上げます。夫々の結果を下表の通りご報告いたします。

施設内除草作業風景



あやめの里 悠紀の里・さくら ぎおうの里

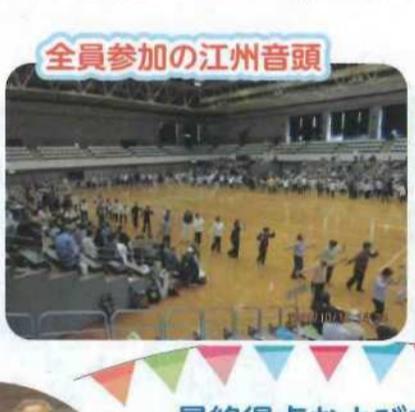
| 施設名 | あやめの里 | 悠紀の里・さくら | ぎおうの里 |
|---------|---------------------|----------------------|----------------------|
| 日時 | 11月7日(木) 9時から11時 | 11月14日(木) 9時から11時 | 11月21日(木) 9時から11時 |
| 参加老人クラブ | 兵主・中里地区 | 三上・野洲・篠原地区 | 祇王・北野地区 |
| 参加者数 | 77名 | 55名 | 36名 |

計 168 名

第10回 スポーツ大会 写真特集

健康部

10月16日(水)野洲市総合体育館で各地区対抗形式スポーツ大会を開催しました。当日は約750名の会員のみなさまの参加のもと、来賓として山仲市長をはじめ市、県議員のみなさま、市関係職員のみなさまにご参加いただき競技がスタートしました。各競技とも日頃鍛えた心技体を発揮し、熱戦が繰り広げられました。ここに熱戦、奮闘の姿を写真で振り返りましょう。



最終得点および成績表

| 競技種目 | 中里 | 兵主 | 野洲 | 三上 | 祇王 | 篠原 | 北野 |
|-----------|-------|------|------|----|----|------|------|
| ボールはこび | 男 4 | 3 | 1 | 7 | 2 | 6 | 5 |
| | 女 2 | 7 | 1 | 6 | 3 | 5 | 4 |
| ケツ圧競技 | 男 6 | 5 | 3 | 4 | 2 | 1 | 7 |
| | 女 2 | 5 | 1 | 6 | 4 | 7 | 3 |
| 輪投げリレー | 男 6.5 | 6.5 | 2 | 1 | 3 | 4.5 | 4.5 |
| | 女 4.5 | 2.5 | 2.5 | 7 | 1 | 4.5 | 6 |
| 玉入れ競争男女合同 | 2 | 5.5 | 3 | 4 | 1 | 5.5 | 7 |
| 得点合計 | 27 | 34.5 | 13.5 | 35 | 16 | 33.5 | 36.5 |
| 順位 | 5位 | 3位 | 7位 | 2位 | 6位 | 4位 | 1位 |

750名余の参加で盛大にして成功裡に無事終了しました。

令和元年度 グラウンドゴルフ大会

健康部

11月6日(水)野洲市蓮池の里グラウンドゴルフ場に各地区からの選手代表130名が集合、個人戦の頂点を目指して熱戦を繰り広げました。



成績一覧 24ホールラウンド 地区名 スコア

| | | | |
|-----|----------|------|----|
| 優勝 | 奥野 東さん | (北野) | 54 |
| 準優勝 | 平田 允三さん | (北野) | 59 |
| 3位 | 田中 栄市郎さん | (野洲) | 61 |
| 4位 | 富波 岩雄さん | (野洲) | 61 |
| 5位 | 中島 惇さん | (兵主) | 61 |
| 6位 | 山田 修二さん | (篠原) | 61 |
| 7位 | 阪口 一重さん | (篠原) | 61 |
| 8位 | 岡田 勉さん | (篠原) | 63 |
| 9位 | 田中 茂樹さん | (三上) | 64 |
| 10位 | 大谷 卓三さん | (北野) | 64 |

※同スコアの場合はホールインワン数順、次に年齢順で確定



会員募集

市・老ク連一同
お待ちしております

お問合わせ
事務局 TEL 588-2940 まで

仲間と共に、
地域と共に輝いて
～会員章を胸に活動の輪を広げよう～



老人クラブ会員章
頒布価格 1,000円

友愛訪問(かやくごはん)

吉川 吉川 和江

生きがい部では、毎年十一月に友愛訪問として、一人暮らし及び介護を受けておられる老人の方に手作りのいなり寿司を作ってきましたが、今年度は、生きがい部の役員会でかやくご飯を炊くことに決めました。かやくの具を切り、ご飯が炊きあがるとパックにご飯と漬け物を入れての三五〇食は大変でした。このご飯は誰の手に渡るのだろうか?みんな食べて貰えるだろうか?...と思いつつ、十一月三十分までに出来上がるようにみんな頑張りました。

後日、会員の方に「美味しかったよ、ありがと」又「一人暮らしになってからは、かやくご飯は炊いていないので久しぶりのかやくご飯美味しかった」とか「夜はお茶漬けて明朝は温めて二回に分けてよばれたわ」という声を聞き、私は嬉しくなりました。

この活動がいつまでも続きます様に、手から手へ愛と心の温もりと思いやりを忘れないようにと思いました。

会員の皆様、お体を十分に気を付け毎日元気にすごして下さい。



香川県 小豆島の旅

比留田 寺浦 はるよ

去る十月八日〜九日一泊二日 会員八十七名が、小豆島の親睦旅行に参加しました。

二台のバスに分乗し、八時三十分出発。高速道路を一路姫路港へと。フェリーにのりかえ船上でのお弁当をいただきながら、瀬戸内海の島々、青い海最高でした。



小豆島福田港に到着。まずはじめに壺井栄文学館、二十四の瞳映画村を見学、なつかしい当時の映画俳優の写真等をみてまわりました。

次にオリブ園へ。みやげ用、自宅用とオリブオイルの買物、多く買すぎ大変重い荷物となりました。



十六時三十分頃、ホテルに着き一息。ホテルの窓からエンゼルロードが眼下に!!わあーすばらしいながめで、すぐ海辺へ。エンゼルロードとは、干潮時現れる細長い砂州の道で沖の小島を結ぶ

風光明媚なところですが、折しも夕日と重なり最高の景色で、とつともすばらしくひとしおでした。時間とともに潮が満ちてきて、向いの小島にはだして渡り、砂をもらってきました。この砂に願いを込めてビンに入れておくのが願いが叶うとのこと。孫と私のおみやげに持ち帰ってきました。

夜はおいしいごちそうをいただきながら、歌や踊り等盛大に親睦を深めあい、楽しい一時を過ごしました。

二日目は、日本三大絶景の寒霞渓を散策。瀬戸内の海と山、町のながめがすばらしく紅葉の時期に又訪れたいと思えました。

両日、日本晴の好天気にお恵まれ会員さん達とふれあい、思い出多い旅でした。

役員の方々、大変お世話になりました。ありがとうございました。



二十四の瞳映画村での記念写真 1号車 2号車

単位クラブ紹介

小堤いきいきクラブ 会長

田中正隆

小堤いきいきクラブは、会員数九十六名(男性四十六名、女性五十名)内役員十名で構成、運営されております。活動内容は、(1)月一回の稻荷神社の清掃、(2)年二回の墓地清掃、(3)祝祭日の国旗掲揚、(4)年二回の行者速夜法要の開催、(5)隔年の追弔会の開催、(6)自治会行事への参加協力が主たるものであり、地域に密着したものとっております。

一方、今日現在の小堤高齢者を含む住民の大きな課題は、国道八号線(旧中山道)バイパスの早期実現です。皆さんもご存知の通り小堤は、国道八号線が中央を通過しており集落が

真つ二つに分断されております。通行車輻も大型化し交通量も著しく増加しており渋滞、騒音振動に日夜悩まされております。先般、新聞のコラム欄に中山道を歩いて旅した人から「歩道は、あまりにも狭く歩きにくい。車と擦れ違つと風圧で倒れそうになる。あまりにも住民の生活を軽視もしくは無視した道路づくりだ。車も大切ですが、住民にやさしい道路をお願いします」という投稿がありました。まさに、私たちの思いを代弁してくれております。

今滋賀県では、県民の健康づくりが提唱されておりますが、私どもにおいては、それよりもまずよりよい生活環境づくりが優先されるべきと考えます。安心して住みよい環境の

とで、初めて健康づくりがなされるものと思えます。今、野洲・栗東バイパス工事が進行しておりますが、これと並行して野洲から彦根に向けてのバイパスの一日も早い実現を切望いたします。



環境美化(花のあるまちづくり)活動に取り組んで

令和元年十二月十五日

祇王地区 社会部

坂口 俊行
石塚 智子

今まで各独自に花のあるまちづくりをされていましたが、今年度の県老人クラブ連合会の環境美化活動計画を祇王地区の社会部で申請しようと決定しました。

話をいただいたのが、八月下旬でした。早速何の花を咲かせようかと

どこに設置しようか、紆余曲折の中、単位クラブ加盟八ヶ所の自治会会館

玄関前や揭示板付近に紅白の葉牡丹と決め、苗木と材料を購入し植え付けし、即日八ヶ所に設置しました。

各単位クラブの皆様も楽しく育成世話をしてくださっています。又、写真を撮り、自治会に回覧している単位クラブもあります。紅白の花も色映えし大きく生育し、来訪者の和みになっていきます。

そもそも牡丹の花ことは、富貴、華美となっております。令和元年や年末年始にふさわしく美しく綺麗に咲き、これからも地域に明るい花のあるまちづくりを目指してまいります。



上屋老人クラブ

啓発運動

オレオレ詐欺防止啓発寸劇 「だまされたらあきまへん」

富波乙悠愛クラブ 西川 征一

寸劇を始めるきっかけは、二十七年県老ク連より助成金を戴き、一年間消費者被害防止サポーター養成講座を受講しました。栗木先生の講演や野洲市消費生活研究会の寸劇を見せていただき学習を重ねました。

それを受け、二十八年度になり、折角勉強したことを忘れてはいけないのと、また一人でも多くの方に詐欺の手口を知っていただく寸劇でもっと会員にアピールしていこうと声掛けをして集まった会員が、早速脚本をみんなで意見をだし合い、考え、市民生活相談課のアドバイスと内容確認をしていただき、練習段階にこぎつけたところで、県老ク大会で発表とのお声を戴き、必死で練習しました。

県大会が初公開で、脚本も覚えきっておりませんので、朗読劇としてご披露いたします。以後単位クラブでお声のかかったところへ行かせていただいております。

何分老クの会員のあつまりで、素人です。セリフも覚えきっていないところもありますが、今後ともよろしくお願ひ致します。



令和元年 9月28日(土)

第12回 ウォーキング

山科駅 ~ 京都御所を歩く



みんなで歩くときのしいね



みんなで集合写真

文芸の窓

俳句

● 初風や 日の丸摩く 近江富士
芦風(南櫻)

短歌

● 道らしき道なき山路
踏行けば 木洩れ陽あわく
石仏に射す
長安 幸子(栄)

冠句

● 夢結ぶ 未知の分野へ趣味を足す
松本 静江(小南)

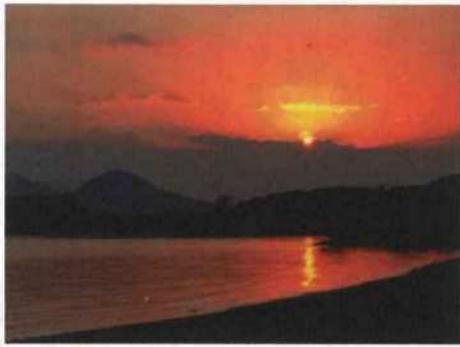
● 冬景色 老いを苛む虎落笛
森井 義雄(小南)

● 冬景色 野辺は語りなく無表情
奥山 善人(小南)

● 傷がある 繕い乍ら来た人生
泉 歌子(小南)

● 冬景色 はぐれ一羽が気にかかる
川端 清(小南)

写真



日の出
中村 建治(菅浦)

水彩画



花の寺
水島 佐知子(永原)



節分の終わり
南井 千鶴子(南櫻)

竹細工



行灯(あんどん)
鵜飼 繁昌(竹生)

ちぎり絵



秋の溪流
守沢みわ子(竹生)

絵手紙



みんな仲良く
和田 民子(行畑)

感謝の日々

私は、主人にも先立たれ、子供達も独立して今は一人ですが、老人クラブに入っているおかげで旅行も行け、又、友愛訪問には手作りのおいしいお寿司(今年はおやく(はん)を頂き、ありがたく感謝をしています。役員さんは本当にご苦労様です。野洲市のお一人暮らしの方に配られる事は大変な事です。皆さんの温かい気持ちで胸が厚くなります。今、高齢化社会の中でこく死が大きな話題となっておりますが、私達の地域では聞きません。野洲市の老人クラブの行事には心からお礼申し上げます。毎年ありがとうございます。 一会員より

人の為に!!

高齢化社会の中で、①こく死②介護③認知症の三つが大きな社会問題になっている。年を取ると頑固になったり、怒りっぽくなったりする事が多い様に思う。以前は認知になったら、家族等がかくしたりしたものです。住みなれた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続ける事ができる様、老人会の役員さんが一生懸命に働いている事は、ありがたく感謝しています。老人会に加入していなかったら前者の事で困る事だろう。今年、自分も人の為に何かお役に立てる様(有る感)努力しようと思いました。 K-I

明るく明日

四月の総会の時に、創造推進委員の仕事は?と質問しておられました。野洲市の老人会は、推進委員がおられるので他市より会の運営が上ではないだろうか。近年はごとも加入者減少の中、又、役員のなりてがない中、本部の役員さんご苦労様です。役員改選の時はこの様に決められるのですか。わからない事が多くあります。誰でもわかるガラス張りでも何事も公明、公正であると信じています。 一会員より

仲間と共に地域と共に輝いて!!

皆さん方のご意見を頂き、より一層の会又、新聞を作り上げたく思います。次年度に向けて、ご意見お待ちしております。

宛先は事務局、又は地区の役員まで
文化部



編集後記

皆さんからの貴重な原稿、沢山頂きありがとうございました。みんな力で合わせ、苦難の末、完成出来た時のよろこびは、格別なものです。高齢化社会が進む中、孤独死がなくなる様、この広報誌がお役に立ち、会の輪(和)が広まればうれしく思います。これかも希望に向かって熱い思いと新たな第一歩を...

編集員一同

会報編集委員

- | | |
|-------|-------|
| 小島 敏子 | 石田 進 |
| 竹田千津子 | 南 和子 |
| 北口 守 | 山本きし子 |
| 岸川 延隆 | 近藤 香苗 |
| 南井加津雄 | 南井まり子 |
| 加藤二三男 | 堤 未野 |
| 田中 正隆 | 嶽山キヨ子 |
| 小林 信 | 西村 清美 |